夢 通信

平成28年 7月 号外

夢をつなぐ　心をつなぐ　世界をむすぶ
きぬがわ せいさ こうぎょう

日刊　産業新聞

衣川製鎖工業株式会社

2016年（平成28年）7月 4日

『鉄のふしぎ博物館』

魅力伝え開設7周年

23−24日 記念イベントを開催

「来て！見て！触れて！ふしぎ体感」をキャッチフレーズに、暮らしに身近な鉄について少しでも多くの人に知ってもらいたいと、衣川製鎖工業（本社＝兵庫県姫路市飾磨区阿成渡場、衣川良介社長）が本社内に開設している『鉄のふしぎ博物館』が今年7周年を迎える。

当初は、ミニ博物館として夏休みに事務所の一角を利用して行っていたが、2009年夏から社内の会議室（約50平方㍍）を利用した展示室を設け、200点超の天然磁石や砂鉄、珍しい石などの資料を展示。実際に触って学習できることで、これまでに地元小学生をはじめ多くの来場者が鉄の魅力に触れている。

展示内容は、国内外の砂鉄や天然磁石、ネオジム磁石、各種鉄鉱石、製鉄原料など、衣川社長が自ら収集したものや製鋼メーカーなどから寄贈されたものなどさまざま。中には、アフリカのナミビアで見つかったギボン隕鉄（いんてつ）や、化石のストロマトライトなどの珍しいものも展示されている。

今月23日、24日には7周年記念イベント開催を予定。衣川社長は「ぜひお越しください。おみやげも準備しています」としている。詳しくはインターネットで『鉄のふしぎ博物館』検索→トピックス→7周年記念イベントと進んで検索を。当日以外も見学可能でき、その際見学申込書で要予約。